

平成30年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年6月5日

上場会社名 株式会社 アイホールディングス
 コード番号 9627 URL <http://www.ainj.co.jp/>

上場取引所 東 札

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 水島 利英

TEL 011-814-1000

定時株主総会開催予定日 平成30年7月27日 配当支払開始予定日

平成30年7月30日

有価証券報告書提出予定日 平成30年7月31日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期の連結業績(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|--------|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年4月期 | 268,385 | 8.2 | 19,622 | 34.7 | 20,129 | 33.5 | 10,567 | 32.9 |
| 29年4月期 | 248,110 | 5.6 | 14,563 | 0.4 | 15,080 | 0.5 | 7,949 | 0.4 |

(注) 包括利益 30年4月期 10,376百万円 (27.7%) 29年4月期 8,122百万円 (3.7%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 30年4月期 | 310.08 | | 13.5 | 11.8 | 7.3 |
| 29年4月期 | 250.71 | | 14.0 | 10.2 | 5.9 |

(参考) 持分法投資損益 30年4月期 百万円 29年4月期 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年4月期 | 183,435 | 96,733 | 52.7 | 2,729.44 |
| 29年4月期 | 156,323 | 60,178 | 38.4 | 1,895.63 |

(参考) 自己資本 30年4月期 96,697百万円 29年4月期 60,105百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 30年4月期 | 21,656 | 5,281 | 17,623 | 63,233 |
| 29年4月期 | 18,409 | 11,183 | 116 | 29,234 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 29年4月期 | | 0.00 | | 50.00 | 50.00 | 1,585 | 19.9 | 2.8 |
| 30年4月期 | | 0.00 | | 50.00 | 50.00 | 1,771 | 16.1 | 2.2 |
| 31年4月期(予想) | | 0.00 | | 55.00 | 55.00 | | 21.0 | |

3. 平成31年4月期の連結業績予想(平成30年5月1日～平成31年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 132,350 | 0.0 | 7,040 | 15.9 | 7,290 | 15.9 | 3,740 | 15.4 | 105.57 |
| 通期 | 272,870 | 1.7 | 17,500 | 10.8 | 18,000 | 10.6 | 9,260 | 12.4 | 261.38 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|--------|--------------|--------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年4月期 | 35,428,212 株 | 29年4月期 | 31,888,212 株 |
| 期末自己株式数 | 30年4月期 | 688 株 | 29年4月期 | 180,644 株 |
| 期中平均株式数 | 30年4月期 | 34,079,508 株 | 29年4月期 | 31,707,568 株 |

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられ、企業収益や雇用情勢の改善を背景として、景気は、緩やかに回復しております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、調剤薬局の新規出店及びM&Aによる事業拡大をはじめ、コスメ&ドラッグ事業を推進し、グループの事業規模及び収益拡大に努めてまいりました。

また、働きやすい環境の整備に積極的に取り組んでおり、中核事業会社である株式会社アインファーマシーズが、厚生労働大臣より女性の活躍推進に関する評価である「えるぼし」最高位の認定を受けました。

当連結会計年度の業績は、売上高が2,683億8千5百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は196億2千2百万円（同34.7%増）、経常利益は201億2千9百万円（同33.5%増）となり、また、親会社株主に帰属する当期純利益は105億6千7百万円（同32.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、当連結会計年度より、報告セグメントの名称を変更しており、従来の「医薬事業」を「ファーマシー事業」に、「物販事業」を「リテール事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

(ファーマシー事業)

本年4月の調剤報酬改定では、いわゆる門前薬局・同一敷地内薬局の評価が見直される一方、対物業務から対人業務への構造的な転換を進めることを目的として、かかりつけ薬剤師・薬局の評価が推進される内容となりました。

当社グループでは、引き続き、「かかりつけ薬剤師・薬局」としての機能を発揮すべく、地域医療との連携、お薬手帳等を活用した薬剤に関する情報の一元的・継続的な把握とそれに基づく薬学的管理・指導の強化及びジェネリック医薬品の使用を促進しております。

医療業界での薬剤師不足が深刻化するなか、当社グループでは、新卒採用に積極的に取り組んでおり、平成30年4月には、279名の新卒薬剤師が入社し、かかりつけ薬剤師としての資質を向上させるべく教育研修を強化しております。

営業開発においては、調剤薬局の新規出店及びM&Aを活用し、事業規模の拡大を推進するとともに、店舗運営の見直しを進めております。

当連結会計年度の売上高は、2,386億4千5百万円（前年同期比7.6%増）、セグメント利益は226億6千8百万円（同18.6%増）と増収増益となりました。

同期間の出店状況は、M&Aを含め、グループ全体で合計36店舗を出店し、73店舗の閉店により、当社グループにおける薬局総数は1,029店舗となりました。

(リテール事業)

コスメ&ドラッグ事業は、同業間による同質化競争、業種間を超えた統合・再編による競合により、なおも厳しい市場環境が続いております。

当社グループでは、このような環境において、コスメ&ドラッグストア「アインズ&トルペ」の首都圏への出店を継続的に実施するとともに、既存店の改装及び関連商品を中心とするMDの強化による集客力向上に努めており、既存店売上高は前年を上回って推移しております。また、「リップス&ヒップス」及び「ココデシカ」を始めとするオリジナルブランドの積極的な展開に加え、全般的な仕入れの見直しにより粗利率が向上しており、業務効率化の推進によるコスト低減と相まって、収益は改善しております。

当連結会計年度の売上高は、241億1千7百万円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益は6億5千7百万円（前年同期は8億6千6百万円の損失）となりました。

同期間の出店状況は、アインズ&トルペ 小田急百貨店町田店（東京都町田市）、丸井吉祥寺店（東京都武蔵野市）、グランエミオ所沢店（埼玉県所沢市）及びアインズ グランエミオ所沢店（埼玉県所沢市）を出店し、8店舗を閉店したことで、コスメ&ドラッグストア総数は48店舗となりました。

(その他の事業)

その他の事業における売上高は56億2千3百万円（前年同期比14.2%増）、セグメント損失は11億6千4百万円（前年同期は14億9千6百万円の損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産の残高は、前連結会計年度末より271億1千2百万円増の1,834億3千5百万円となりました。主な要因は、公募増資及び第三者割当増資に伴う現預金の増加によるものであります。

負債の残高は、94億4千1百万円減の867億2百万円となりました。

短期及び長期借入金の残高は、76億2千2百万円減となる182億2千8百万円となりました。

純資産の残高は、365億5千4百万円増の967億3千3百万円となり、自己資本比率は14.3ポイント増加となる52.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ339億9千8百万円増の632億3千3百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、216億5千6百万円(前年同期は184億9百万円の収入)となりました。

主な収入要因として、税金等調整前当期純利益が178億5千2百万円、新規出店及びM&Aによる規模拡大に伴い、減価償却費35億9千6百万円、のれん償却額39億3千7百万円が反映されております。

また、法人税等の支払額54億8千7百万円が主要な支出要因として反映されております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、52億8千1百万円(前年同期は111億8千3百万円の支出)となりました。

コスメ&ドラッグストア及び調剤薬局の新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出として31億3千4百万円、M&A 7社の株式取得に係る、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出13億1千万円が反映されております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果調達した資金は、176億2千3百万円(前年同期は1億1千6百万円の調達)となりました。

公募増資及び第三者割当増資等に伴う株式の発行ならびに自己株式の売却による収入276億3千1百万円の調達が反映されております。

このほか、短期及び長期の借入と返済の差額が77億7千5百万円の返済となり、配当金の支払額15億8千5百万円が反映されております。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

| | 平成27年4月期 | 平成28年4月期 | 平成29年4月期 | 平成30年4月期 |
|----------------------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 42.0 | 38.1 | 38.4 | 52.7 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 117.9 | 121.0 | 156.6 | 141.0 |
| 債務償還年数 (年) | 1.1 | 1.0 | 1.5 | 0.9 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 179.2 | 226.6 | 128.0 | 184.5 |

(注) 自己資本比率

自己資本/総資産

時価ベースの株主資本比率

株式時価総額/総資産

債務償還年数

有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ

営業キャッシュ・フロー/利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※ 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を利用しております。

(4) 今後の見通し

次期につきましては、ファーマシー事業においては、引き続き調剤薬局の新規開発、M&Aを積極活用し、また、リテール事業においてもコスメ&ドラッグストア「アインズ&トルペ」の首都圏への継続的出店により事業規模の拡大を図ります。

これにより、当社グループにおける通期の業績は、売上高2,728億7千万円（前年同期比1.7%増）、経常利益180億円（同10.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益92億6千万円（同12.4%減）となる見通しであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (平成30年4月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 29,775,207 | 63,779,278 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,990,401 | 10,466,175 |
| 商品 | 11,402,078 | 9,372,438 |
| 貯蔵品 | 266,095 | 208,024 |
| 繰延税金資産 | 1,166,620 | 1,611,680 |
| 短期貸付金 | 632,826 | 641,502 |
| 未収入金 | 9,402,024 | 7,751,418 |
| その他 | 2,829,934 | 2,470,356 |
| 貸倒引当金 | △44,443 | △131,318 |
| 流動資産合計 | 65,420,745 | 96,169,556 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 28,026,344 | 28,310,780 |
| 減価償却累計額 | △12,661,079 | △13,376,674 |
| 建物及び構築物(純額) | 15,365,264 | 14,934,106 |
| 土地 | 9,958,446 | 10,041,475 |
| 建設仮勘定 | 316,930 | 118,428 |
| その他 | 10,899,962 | 10,493,969 |
| 減価償却累計額 | △8,076,596 | △7,734,285 |
| その他(純額) | 2,823,365 | 2,759,683 |
| 有形固定資産合計 | 28,464,007 | 27,853,694 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 40,939,448 | 38,011,184 |
| その他 | 2,170,041 | 2,121,560 |
| 無形固定資産合計 | 43,109,490 | 40,132,745 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,435,333 | 2,375,853 |
| 長期貸付金 | 1,194,373 | 789,511 |
| 繰延税金資産 | 2,167,711 | 2,216,602 |
| 退職給付に係る資産 | 22,423 | 9,576 |
| 敷金及び保証金 | 10,443,221 | 11,339,078 |
| その他 | 3,378,326 | 2,985,996 |
| 貸倒引当金 | △312,044 | △540,114 |
| 投資その他の資産合計 | 19,329,345 | 19,176,503 |
| 固定資産合計 | 90,902,843 | 87,162,943 |
| 繰延資産 | | |
| 株式交付費 | - | 103,394 |
| 繰延資産合計 | - | 103,394 |
| 資産合計 | 156,323,588 | 183,435,894 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (平成30年4月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 39,325,588 | 38,728,922 |
| 短期借入金 | 7,596,939 | 6,717,732 |
| 未払法人税等 | 2,898,695 | 4,947,006 |
| 預り金 | 14,223,768 | 12,675,598 |
| 賞与引当金 | 1,903,976 | 1,911,559 |
| 役員賞与引当金 | 16,090 | 16,584 |
| ポイント引当金 | 410,502 | 420,676 |
| 返品調整引当金 | 14,165 | 6,854 |
| その他 | 6,566,001 | 4,810,166 |
| 流動負債合計 | 72,955,729 | 70,235,101 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 18,254,657 | 11,511,059 |
| リース債務 | 958,033 | 632,220 |
| 退職給付に係る負債 | 2,331,956 | 2,625,642 |
| その他 | 1,644,227 | 1,698,694 |
| 固定負債合計 | 23,188,874 | 16,467,615 |
| 負債合計 | 96,144,603 | 86,702,717 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,682,976 | 21,894,976 |
| 資本剰余金 | 6,367,844 | 20,500,942 |
| 利益剰余金 | 45,286,878 | 54,268,915 |
| 自己株式 | △419,598 | △1,869 |
| 株主資本合計 | 59,918,101 | 96,662,966 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 86,407 | 84,947 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 101,414 | △50,788 |
| その他の包括利益累計額合計 | 187,821 | 34,159 |
| 非支配株主持分 | 73,061 | 36,051 |
| 純資産合計 | 60,178,984 | 96,733,176 |
| 負債純資産合計 | 156,323,588 | 183,435,894 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 248,110,130 | 268,385,718 |
| 売上原価 | 206,017,329 | 220,392,308 |
| 売上総利益 | 42,092,801 | 47,993,409 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費 | 2,494,327 | 2,719,678 |
| 販売促進費 | 1,413,588 | 1,019,203 |
| 給料手当及び賞与 | 5,081,376 | 5,267,071 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 132,742 |
| 賞与引当金繰入額 | 546,890 | 554,167 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 16,090 | 16,809 |
| 退職給付費用 | 128,970 | 117,648 |
| ポイント引当金繰入額 | 407,488 | 417,369 |
| 法定福利及び厚生費 | 1,643,624 | 1,854,465 |
| 通信交通費 | 810,625 | 806,325 |
| リース料 | 95,531 | 85,490 |
| 地代家賃 | 4,161,213 | 4,205,217 |
| 減価償却費 | 593,978 | 646,094 |
| のれん償却額 | 3,525,577 | 3,898,547 |
| 租税公課 | 1,133,805 | 1,181,523 |
| その他 | 5,476,245 | 5,448,281 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 27,529,333 | 28,370,637 |
| 営業利益 | 14,563,467 | 19,622,772 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 68,123 | 65,844 |
| 受取配当金 | 40,466 | 36,034 |
| 投資事業組合運用益 | 63,542 | 136,615 |
| 受取手数料 | 44,106 | 61,104 |
| 不動産賃貸料 | 193,701 | 181,137 |
| 固定資産受贈益 | 8,914 | 19,146 |
| 業務受託料 | 149,944 | 201,261 |
| 技術指導料 | 62,765 | 70,371 |
| その他 | 299,773 | 345,858 |
| 営業外収益合計 | 931,338 | 1,117,375 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 143,788 | 117,466 |
| 債権売却損 | 67,205 | 71,654 |
| 不動産賃貸費用 | 89,465 | 88,972 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 200,600 |
| その他 | 113,733 | 131,878 |
| 営業外費用合計 | 414,192 | 610,571 |
| 経常利益 | 15,080,613 | 20,129,575 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|---|--|--|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 11,236 | 76,041 |
| 投資有価証券売却益 | 264,703 | 8,773 |
| 受取補償金 | 23,099 | - |
| 事業譲渡益 | 32,295 | 59,228 |
| 保険解約返戻金 | 63,977 | 31,710 |
| 段階取得に係る差益 | - | 49,000 |
| その他 | 59,887 | 30,732 |
| 特別利益合計 | 455,200 | 255,486 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 488,814 | 624,865 |
| 減損損失 | 453,942 | 1,175,521 |
| 役員退職慰労金 | 11,481 | 127,930 |
| 貸倒損失 | 216,400 | - |
| 出資金評価損 | - | 440,000 |
| その他 | 57,618 | 164,153 |
| 特別損失合計 | 1,228,257 | 2,532,470 |
| 税金等調整前当期純利益 | 14,307,556 | 17,852,591 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,040,238 | 7,863,126 |
| 法人税等調整額 | 310,606 | △540,940 |
| 法人税等合計 | 6,350,844 | 7,322,186 |
| 当期純利益 | 7,956,712 | 10,530,405 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△) | 7,312 | △37,010 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 7,949,399 | 10,567,415 |

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 7,956,712 | 10,530,405 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 149,703 | △1,459 |
| 退職給付に係る調整額 | 16,546 | △152,202 |
| その他の包括利益合計 | 166,250 | △153,662 |
| 包括利益 | 8,122,962 | 10,376,743 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 8,115,650 | 10,413,753 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 7,312 | △37,010 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成28年5月1日 至平成29年4月30日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,682,976 | 6,367,844 | 38,605,783 | △419,311 | 53,237,293 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,268,304 | | △1,268,304 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 7,949,399 | | 7,949,399 |
| 自己株式の取得 | | | | △286 | △286 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | 6,681,094 | △286 | 6,680,808 |
| 当期末残高 | 8,682,976 | 6,367,844 | 45,286,878 | △419,598 | 59,918,101 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|--------------|---------------|---------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | △63,296 | 84,867 | 21,570 | 65,748 | 53,324,613 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,268,304 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 7,949,399 |
| 自己株式の取得 | | | | | △286 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 149,703 | 16,546 | 166,250 | 7,312 | 173,563 |
| 当期変動額合計 | 149,703 | 16,546 | 166,250 | 7,312 | 6,854,371 |
| 当期末残高 | 86,407 | 101,414 | 187,821 | 73,061 | 60,178,984 |

当連結会計年度(自平成29年5月1日 至平成30年4月30日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,682,976 | 6,367,844 | 45,286,878 | △419,598 | 59,918,101 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 13,212,000 | 13,212,000 | | | 26,424,000 |
| 剰余金の配当 | | | △1,585,378 | | △1,585,378 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 10,567,415 | | 10,567,415 |
| 自己株式の取得 | | | | △373 | △373 |
| 自己株式の処分 | | 921,097 | | 418,102 | 1,339,200 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 13,212,000 | 14,133,097 | 8,982,037 | 417,728 | 36,744,864 |
| 当期末残高 | 21,894,976 | 20,500,942 | 54,268,915 | △1,869 | 96,662,966 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|--------------|---------------|---------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 86,407 | 101,414 | 187,821 | 73,061 | 60,178,984 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | 26,424,000 |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,585,378 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 10,567,415 |
| 自己株式の取得 | | | | | △373 |
| 自己株式の処分 | | | | | 1,339,200 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △1,459 | △152,202 | △153,662 | △37,010 | △190,672 |
| 当期変動額合計 | △1,459 | △152,202 | △153,662 | △37,010 | 36,554,191 |
| 当期末残高 | 84,947 | △50,788 | 34,159 | 36,051 | 96,733,176 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|---------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 14,307,556 | 17,852,591 |
| 減価償却費 | 3,687,357 | 3,596,297 |
| のれん償却額 | 3,654,962 | 3,937,685 |
| 減損損失 | 453,942 | 1,175,521 |
| 出資金評価損 | - | 440,000 |
| 段階取得に係る差損益(△は益) | - | △49,000 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △15,952 | 313,090 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 20,302 | 10,173 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 233,656 | 157,995 |
| 事業譲渡損益(△は益) | △32,295 | △59,228 |
| 返品調整引当金の増減額(△は減少) | △1,649 | △7,310 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 197,498 | 467 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 2,500 | 494 |
| 受取利息及び受取配当金 | △108,590 | △101,879 |
| 支払利息 | 143,788 | 117,466 |
| 投資事業組合運用損益(△は益) | △52,238 | △135,499 |
| 固定資産受贈益 | △8,914 | △19,146 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △263,332 | △2,879 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 477,577 | 548,824 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 5,369,379 | △25,383 |
| 貸倒損失 | 216,400 | - |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 449,770 | 2,278,272 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | 2,536,585 | 64,761 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | △2,820,742 | 1,685,264 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △4,340,024 | △1,076,904 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 2,028,050 | △3,544,116 |
| 小計 | 26,135,588 | 27,157,558 |
| 利息及び配当金の受取額 | 112,496 | 104,361 |
| 利息の支払額 | △143,784 | △117,370 |
| 法人税等の支払額 | △7,695,211 | △5,487,943 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 18,409,088 | 21,656,606 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,415,960 | △3,134,930 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 513,663 | 421,896 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △52,883 | △50,360 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 869,859 | 84,440 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △9,697,743 | △1,310,971 |
| 貸付けによる支出 | △349,207 | △404,988 |
| 貸付金の回収による収入 | 448,824 | 482,074 |
| 出資金の払込による支出 | △10 | △1,010 |
| 出資金の回収による収入 | 25,399 | 1,784 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,032,219 | △574,817 |
| 無形固定資産の売却による収入 | 38,373 | 897 |
| 投資その他の資産の増減額 (△は増加) | 13,353 | △868,085 |
| 定期預金の払戻による収入 | 534,838 | 152,153 |
| 定期預金の預入による支出 | △79,580 | △79,735 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △11,183,292 | △5,281,653 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △391,080 | △119,556 |
| 長期借入れによる収入 | 11,729,595 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | △9,217,451 | △7,656,320 |
| リース債務の返済による支出 | △735,691 | △646,739 |
| 株式の発行による収入 | - | 26,292,646 |
| 自己株式の取得による支出 | △286 | △373 |
| 自己株式の売却による収入 | - | 1,339,200 |
| 配当金の支払額 | △1,268,304 | △1,585,378 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 116,780 | 17,623,478 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 7,342,577 | 33,998,430 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,892,179 | 29,234,757 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 29,234,757 | 63,233,188 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、調剤薬局、ジェネリック医薬品の販売、人材紹介業及びコンサルティング業等により構成される「ファーマシー事業」、コスメ&ドラッグストアの経営等により構成される「リテール事業」を軸とし、主に不動産賃貸事業を行う「その他の事業」の3種に区分し、各事業単位で事業戦略の立案、検証を行っております。

そのため、「ファーマシー事業」、「リテール事業」及び「その他の事業」の3種を報告セグメントとしております。

なお、当連結会計年度より、報告セグメントの名称を変更しており、従来の「医薬事業」を「ファーマシー事業」、「物販事業」を「リテール事業」と記載しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前連結会計年度につきましても、同様に記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成28年5月1日至平成29年4月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|--------------------|-------------|------------|------------|-------------|--------------|------------------------|
| | ファーマシー事業 | リテール事業 | その他の事業 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 221,801,546 | 21,383,183 | 4,925,399 | 248,110,130 | - | 248,110,130 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | 379,620 | 379,620 | △379,620 | - |
| 計 | 221,801,546 | 21,383,183 | 5,305,020 | 248,489,751 | △379,620 | 248,110,130 |
| セグメント利益又は損失(△) | 19,110,100 | △866,490 | △1,496,079 | 16,747,531 | △1,666,918 | 15,080,613 |
| セグメント資産 | 148,765,029 | 10,118,204 | 11,054,416 | 169,937,650 | △13,614,062 | 156,323,588 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 2,299,471 | 357,869 | 400,910 | 3,058,251 | 201,916 | 3,260,168 |
| のれん償却額 | 3,625,454 | - | 29,508 | 3,654,962 | - | 3,654,962 |
| 減損損失 | 368,333 | 85,609 | - | 453,942 | - | 453,942 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 2,620,583 | 907,174 | 381,086 | 3,908,844 | 26,129 | 3,934,973 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,666,918千円には、全社費用が3,326,575千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が△1,645,795千円、セグメント間取引消去が△13,861千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

セグメント資産の調整額△13,614,062千円は、主に親会社の管理部門に係る資産等とセグメント間取引消去の差額であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結財務諸表 計上額 (注) 2 |
|--------------------|-------------|------------|------------|-------------|--------------|------------------------|
| | ファーマシー事業 | リテール事業 | その他の事業 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 238,645,001 | 24,117,511 | 5,623,205 | 268,385,718 | - | 268,385,718 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | - | 278,427 | 278,427 | △278,427 | - |
| 計 | 238,645,001 | 24,117,511 | 5,901,632 | 268,664,145 | △278,427 | 268,385,718 |
| セグメント利益又は損失(△) | 22,668,935 | 657,560 | △1,164,950 | 22,161,545 | △2,031,970 | 20,129,575 |
| セグメント資産 | 155,572,653 | 9,943,165 | 10,016,779 | 175,532,598 | 7,903,295 | 183,435,894 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 2,229,867 | 334,276 | 387,714 | 2,951,858 | 191,617 | 3,143,476 |
| のれん償却額 | 3,910,121 | - | 27,564 | 3,937,685 | - | 3,937,685 |
| 減損損失 | 803,158 | 128,802 | 243,560 | 1,175,521 | - | 1,175,521 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 1,523,070 | 931,038 | 1,183,124 | 3,637,234 | 305,148 | 3,942,382 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,031,970千円には、全社費用が3,783,988千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が△1,723,321千円、セグメント間取引消去が△28,696千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

セグメント資産の調整額7,903,295千円は、主に親会社の管理部門に係る資産等とセグメント間取引消去の差額であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

(単位:千円)

| | ファーマシー事業 | リテール事業 | その他の事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|------------|--------|---------|-------|------------|
| 当期償却額 | 3,625,454 | - | 29,508 | - | 3,654,962 |
| 当期末残高 | 40,719,410 | - | 220,038 | - | 40,939,448 |

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

(単位:千円)

| | ファーマシー事業 | リテール事業 | その他の事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|------------|--------|---------|-------|------------|
| 当期償却額 | 3,910,121 | - | 27,564 | - | 3,937,685 |
| 当期末残高 | 37,870,756 | - | 140,428 | - | 38,011,184 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|--------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,895円63銭 | 2,729円44銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 250円71銭 | 310円08銭 |

(注) 1. 潜在株式が存在していないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益は記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 平成28年5月1日 至 平成29年4月30日) | 当連結会計年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日) |
|--------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 7,949,399 | 10,567,415 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円) | 7,949,399 | 10,567,415 |
| 期中平均株式数(株) | 31,707,568 | 34,079,508 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。